

平成28年度 練馬区立厚生文化会館運営協議会総会 会議録

- 1 日 時 平成28年5月26日(木) 午後6時30分～7時30分
- 2 場 所 厚生文化会館 大会議室
- 3 出席者 岡会長、清野副会長、久我副会長、石田委員、
杉浦委員、堀委員、内田委員、
半田委員、池谷委員、内藤委員、
(区職員)人権・男女共同参画課長、福祉部管理課長、
練馬保育園長、厚生文化会館長
(事務局)人権啓発担当係長、練馬保育園副園長、
厚生文化会館職員
- 4 会議の公開 傍聴可
- 5 傍聴者 なし
- 6 議 題 (1) 平成27年度厚生文化会館利用状況について(報告)
(2) 平成28年度厚生文化会館利用状況について(説明)
(3) その他
(4) 質疑応答
- 7 配布資料 (1) 練馬区立厚生文化会館事業概要 平成28年度版
(2) 平成28年度厚生文化会館運営協議会委員名簿
(3) 平成27年度フレッシュキッズのまとめ
(4) 平成28年度人権啓発事業資料
(5) 区立施設満足度調査アンケート

8 会議の概要

(1) 会長挨拶

会長 厚生文化会館は、地域の皆さんの相互交流を図り、高齢者や子どもたちの福祉を増進するとともに、人権尊重に関する活動を推進することを目的としている施設であります。平成27年度の利用状況報告や、平成28年度の事業計画案内などにつきまして、ご審議をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

(2) 区側挨拶

福祉部管理課長

4月1日に着任しました。こちらの館はご存じのとおり、福祉部管理課の所管となります。私は10年ほど前に、人権男女共同参画課長をしていました際に、この会議にも出席させていただきました。日頃より皆様には、厚生文化会館の運営にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。本日の運営協議会では、活動のご報告をさせていただくとともに、皆様からいただいたご意見を今後の館運営に活かしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

(3) 出席者の自己紹介

各委員 (各委員、自己紹介)

人権・男女共同参画課長

皆様には、日頃より区人権啓発事業に、ご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。今年度も引き続き、地域の皆様にご協力をいただきながら、施策を展開してまいりたいと考えております。よろしくお願いいたします。

館長 最後に館の職員を私から紹介いたします。

(館の職員を紹介)

(4) 議長選出

館長 議長の選出については、会長からの指名でよろしいでしょうか。

それでは、岡会長、指名をよろしくお願いします。

会長 久我練馬三丁目交友会会長を指名いたします。

(5) 議 事

(1) 平成27年度厚生文化会館利用状況について(報告)

(2) 平成28年度厚生文化会館利用状況について(説明)

議長 それでは、議事(1)と(2)について、館長からお願いします。

館長 平成27年度の利用状況報告、ならびに平成28年度の事業計画につきまして、事業概要に沿って、各担当より説明させていただきます。

児童室担当職員

児童館事業について、説明させていただきます。

利用人員は26年度と比較しまして、815人、2.6%の減少となっております。28年度については、4、5月の新1年生の来館が多くな

っており、来館者数の伸びにつながるものと期待しています。

次にクラブ事業についてです。児童室では子どもたちへ様々な遊びを提供し、豊かな健全育成を図ることを目的にクラブ活動を実施しております。27年度は11クラブを実施しました。一輪車クラブ、リズムダンスは館外のおまつりなど発表の機会を目標に、練習に励んでいます。

28年度については、休止していたスポーツチャンバラ、まりつきをクラブ化したり、武蔵中学生、高校生を講師としたジャグリング部の立ち上げなどにより充実を図ってまいります。

次に27年度に実施した館内行事および館外行事です。11月のこどもえんにちでは、実行委員会を立ち上げ、「江戸のえんにち」とテーマを決定し、2か月に渡る取り組みを行い、400名近い参加者がありました。28年度はこれらの事業に加えて、クラブ活動の発表の場として「季節のステージ」を年3回ほど、夏には児童室をテーマパーク化する「けやっきーランド」の実施を予定しています。

館外行事では5月の練馬こどもまつりのステージには、リズムダンスクラブが、12月の集結！光フェスタにリズムダンスクラブと一輪車クラブが参加し、そして2月の豊島公会堂で行われた東京都の児童館交歓フェアでは、一輪車クラブのこども達が舞台上で演技を披露しました。

続きまして児童室で行われております子育て支援事業についてです。昨年度、毎週水曜日は2・3歳児を対象とした「とことこ」、毎金曜日には1歳児を対象とした「よちよち」、そして幼稚園児を対象とした月1回「わくわくランド」を実施いたしました。実績は表にあるとおりです。子育て支援事業は、お母さん方がストレスや悩みを抱え孤立してしまわないように、親子で過ごす場を提供することで、他のお母さん方と交流をはかり、安心して楽しく子育てができるように支援する目的で行っている事業です。

今後もより多くの地域の子育て家庭の皆様や子ども達に利用して頂けるよう、事業内容の検討や工夫を図って参りたいと考えております。よろしくごお願い致します。児童室の説明は以上となります。

学童クラブ室担当職員

児童数は、昨年度同様に入会希望者の増大に対応するため、60名の緊急受け入れを行っております。本日現在、1年生21名、2年生19名、3年生20名の計60名が在籍しております。待機児童は8名です。60名のうち4名が障害をお持ちのお子様です。そのうち2名が旭丘小学校と豊玉第二小学校に通学しています。

新年度になり、初めての小学校・学童クラブの生活に緊張していた1年生も、約2か月が経過する中で、すっかりとその生活に慣れ、のびのびと

通っています。60名受入も3年目となり、運営も安定してきました。今年度から班活動や帰りの会を指導の一環に取り入れました。班で話し合い、協力し合うことを大切にし、お互いの意見や気持ちを知ったうえで、全体で問題を共有し、より良い仲間集団の仲間集団の育成に努めています。

生活の中でも動と静のバランスを取り、けじめをつけられるように指導しています。少しずつ班活動にも慣れてきて、前向きに取り組むことのできる児童が増えてきました。帰りの会でも毎日数人の児童から発言があり、全体の指導に結び付けられるようになっていきます。

本年度の指導目標は、

- ・仲間と作業をし、共に協力して活動をする喜びを知る。
- ・正しい言葉使い、食事作法、片付けを徹底し、友達を思いやる心を育てる。
- ・いろいろな音楽に親しむ。屋外遊びをとおして、自然に親しみ、自分の身は自分で守る心構えを持たせる。
- ・集団遊びの楽しさを一人一人に知ってもらい、友達を誘い合える関係を作る。

以上4点です。具体的な事業計画は掲載した通りです。

また、今年度も食物アレルギーの児童がおり、おやつ提供等に昨年同様に注意を払って対応を行っています。

学童クラブの児童は、17時と18時に帰路につきます。夕方、ランドセルを背負って歩いている児童を見かけた際には、あたたかく見守って頂けたら、幸いです。地域で児童を見守っていただけることが、児童、そして保護者にとって安心につながります。特に冬場は17時には既に真っ暗ですので、ランドセルを背負っている子どもを見かけた時には、見守りのご協力をよろしくお願いたします。

学童クラブ担当職員は、学童クラブ事業の他に、学童クラブの児童が学校に行っている時間帯の午前中に、学童クラブ室有効活用型事業「にこにこ」と練馬保育園との共催事業「フレッシュキッズ」を実施しております。

「にこにこ」は、児童室の幼児事業と住み分けを行い、0歳からよちよち歩きの赤ちゃんまでの乳児とその保護者を対象とし、交流を行っています。手遊び等の時間を設け、また「はいはいレース」「誕生会」「ジャンル別クイズ」「季節の工作」など様々な取り組みを行い、「一人ぼっちの子育て」にならないよう、継続的に通って交流を深めていただけるように配慮しています。

練馬保育園副園長

「フレッシュキッズ」を説明します。「フレッシュキッズ」は、毎月1回、

学童クラブ室を利用し、実施しております。年齢は1歳6か月までのお子様と保護者です。昨年は、5か月、1歳、1歳2か月のお子さんの利用が多かったです。練馬保育園の副園長・看護師・栄養士等のスタッフが交代で担当し、手遊び等の時間を設け、遊びの提供を行うとともに相談事業を行っています。月によってはパネルシアターや手品などのお楽しみ企画も行っていきます。事業を通じて感じることは、昔と比べて、祖父母などの母親の相談相手が少なくなっており、母親が孤立しがちであることです。この事業では、遊びながら、母親に積極的に声をかけており、なんでも相談できる雰囲気的大事にしています。参加者からも気軽に相談できて良かった、との感想が多く寄せられています。28年度も同様の企画で行っていく予定です。

敬老室担当職員

敬老室の利用状況および今年度の事業計画についてご説明いたします。敬老室の解放事業として、囲碁、将棋を毎日、カラオケを週3回、火、木、土曜日に実施しています。

昨年度の敬老室利用者数は、14,829名です。平成27年4月から1年間の登録者数は257名です。

利用者は前年度に比べて249人の減となっています。

登録するには、住所、年齢を証明できるものと緊急時に連絡のとれる方のお名前、ご住所と電話番号をご用意いただき、館窓口で申請していただきます。現在の利用券の有効期限は平成30年3月までです。3年に一度、一斉更新となります。

毎週5日、月、火、水、金、土曜日の1時～4時が入浴時間となっています。

昨年度の浴室利用者数は、10,162人、前年度に比べて482人の減となっています。7月から9月は節電による暑さを緩和するため、冷たい麦茶を提供しました。

年間の大きな行事は、例年どおり、7月の七夕のつどい、9月の敬老の日のつどい、1月の新春芸能発表会を行いました。七夕のつどいではかき氷を提供し、敬老の日のつどいでは、学童クラブの子供たちが作ったお祝いのカードを参加者一人一人にお渡ししました。これら芸能発表会では、舞台発表のお姿を写真にとり、集合写真とともにお渡ししました。

毎月の行事につきましては、太極拳講座、竹ふみ健康体操、いきいき体操教室、映画会を、実施しました。太極拳講座は、月2回実施しております。

そのほかの行事としましては、3月に豊玉保健相談所の栄養士による栄養講演会、そして同じく3月に利用者懇談会も行いました。5月の菖蒲湯、12月の柚子湯も多くの利用者の方々に喜んでいただきました。

今年度も節電に気を配りながら、できるだけ快適に過ごせるよう工夫をしていきます。利用者懇談会やそれぞれの行事の参加に意見を聞いた結果、各行事については27年度も継続を望まれたので引き続き実施します。なお、竹ふみ体操教室の先生は28年度より交代となりました。

集会室担当職員

厚生文化会館では、地域の方のサークル活動、文化活動などに利用していただくために、活動場所の提供を行っています。

利用方法についてです。一般利用は利用日予定日の1か月前から利用当日までに、直接館に申し込んでいただいています。

団体登録についてです。『厚生文化会館登録団体』と申しまして、地域の方々、厚生文化会館を中心としておおむね700mの地域にお住まいの方々に構成する5名以上の団体で地域活動、文化活動を継続して行う団体が登録できます。登録した団体は、利用料が2分の1に減額になります。

平成28年3月末時点の登録団体は、24団体でございます。

次に集会室の利用状況についてです。27年度は5つの部屋の合計で、2,280件、6,407時間、17,098人のご利用がありました。利用内容は、合唱、楽器練習などの音楽関係から、ダンス・体操、文学・語学サークルまで、幅広くご利用いただいております。

施設使用料収入についてです。27年度は、1,817,700円の収入がありました。

最後に、周辺住民の方からの苦情でございます。昨年度は、夜間、館の通路付近での利用者の話し声、路上喫煙と吸い殻のポイ捨てなどがありました。利用者へは、口頭での注意、張り紙等での対応を徹底しております。これからも、皆さまが、気持ちよく利用できる環境を作っていくように心がけ、ご要望等にお応えしていきたいと考えています。

人権啓発担当係長

平成28年度の人権啓発事業について、説明いたします。

人権・男女共同参画課では、年間を通じて12月の人権週間記念行事を中心としてさまざまな人権啓発事業を実施しています。今年度も人権セミナー、犯罪被害者の人権問題の啓発を中心に事業を展開していきます。

今年度実施済みの事業としては、「見た目問題」写真展を4月22日～28日区役所アトリウムで実施し、同時に講演会を開催しました。

6月4日、5日には、えーるフェスティバルを開催します。男女共同参画問題については啓発誌えーるも発行しています。説明は以上です。

厚生文化会館副館長

最初にけやきまつりです。昨年第29回につきましては、10月24日・25日の土・日曜日に両日とも晴天のもと実施させていただきました。両日で、1842名の来場者があり、地域のお祭りとしては手作り感いっぱいでも値段も安く、屋上の模擬店では一時満員状態で身動きのできない賑わいになり警備上心配になる場面も見られるほどの好評のうちに終わりました。なお、今年度第30回けやきまつりの日程ですが、例年と同じく、練馬まつりの翌週、10月22日・23日の土・日曜日に開催することが、5月20日に行われた第1回のけやき祭り実行委員会で決定されました。

次にもちつき大会ですが、昨年は12月5日、土曜日に実施いたしまして345人の参加者がございました。練馬保育園の職員による美味しいお雑煮とお汁粉を町会の婦人部の方々が配膳をしていただき大好評でした。

なお今年度につきましては、12月の第1週の12月3日土曜日の開催を予定しております。

次に(7)人権図書事業です。当厚生文化会館の設置目的の一つに人権尊重に関する活動の推進が謳われており、この事業もその一環で実施しております。従前は、2階図書コーナーで閲覧・貸出を行っていましたが、平成22年度より、1階ロビーに人権図書コーナーを設け、新たに購入した図書を中心に閲覧・貸出を行っております。なお、蔵書数は平成28年3月末で1995冊です。

次に(8)その他の事業、会館だよりの発行です。毎月1300部を印刷し、地域の方々にご協力をいただき配布しております。また、町内会の掲示板も利用させていただき大きな行事等のポスターの掲示もお願いしております。敬老室・児童室などの案内、また、新規購入の人権図書の案内などを掲載し、地域の相互交流、自主的活動の推進のPRの一翼を担っております。

なお、17ページに年間事業計画表を掲載しておりますので、お目通しください。以上ご報告いたします。

館長

昨年12月から1月にかけて利用者アンケートを実施しました。集計結果は資料のとおりです。7割以上の方からおおむね満足との回答をいただきました。アンケートで頂いた意見を受け止め、不備な点はその解消に努力していきたいと考えております。

(6) 質疑応答

委員 子育て支援事業は非常に大切だと思う。核家族の時代であり、子育てに悩んでいる人は非常に多いと思う。ぜひ今後も充実させてほしい。

議長 質問・意見がなければ、議事を終了します。館長にお返しします。

(7) 閉 会

館長 議長ありがとうございました。本日の総会はこれですべて終了いたしました。お忙しい中、委員の皆様ありがとうございました。お気づきの点があれば、その都度館にご意見をお寄せください。